

加入申出書の記入方法

- 20歳以上60歳未満の自営業者など国民年金保険料を納めている国民年金の第1号被保険者の方や、60歳以上65歳未満の方や海外に居住されている方で、国民年金に任意加入している方が国民年金基金に加入できます。国民年金の保険料を免除（一部免除・学生納付特例・納付猶予を含みます。）されている方や、農業者年金の被保険者の方は、国民年金基金に加入できません。
※法定免除の方（障害基礎年金を受給されている方等）が「国民年金保険料免除期間納付申出書」を年金事務所に提出した場合、国民年金保険料の納付申出をした期間は加入することができます。
※産前産後期間の免除をされている方も加入することができます。
- 国民年金基金に加入する方は月額400円の国民年金の付加保険料を納める必要がなくなります（基金が付加年金を代行しているため）。
- この用紙に記載されている内容は、2020年4月1日時点のものであり、今後変更することがあります。

- 加入申出書は、ボールペンではっきり、分かりやすく記入してください。
- 用紙の□の部分には、記入の必要はありません。
- 60歳以上で加入される場合、国民年金の任意加入被保険者であることなどを確認させていただくため、日本年金機構から発行される「国民年金任意加入被保険者資格取得申出受理通知書」の写し等が必要となります。
- 本人控**を切り離し、残り全てを提出してください。

記入例 この記入例は35歳0月男性が加入する場合のものです。

国民年金基金加入申出書

届書コード 01 3枚目はご本人様の控えです。おとりください。

太枠内は必ずご記入ください。

加入申出者の氏名 フリガナ **ネン エン タロウ** 性別 ①男 ⑤昭和 生年月日 年 月 日 基礎年金番号 2179123456
氏名 **年 金 太 郎** 2:女 7:平成 〇〇12092179123456

郵便番号 100-0000 市区町村コード 東京 都府県 都 市 連絡先電話番号 03(3503)0000

住所 千代田区霞が関1丁目2番地2号 国年ハイツ302 連絡先電話番号(夜間等) ※任意記入

口座名義人 フリガナ **ネン エン タロウ** 届出印 掛金払込機関は必ずご記入ください。
氏名 **年 金 太 郎** ①印 届出印は2枚目に押印願います。
②サイン ③印鑑レス (注)2枚目の口座振替依頼書に届出印を押印してください。サインの方は2枚目にお届けサインをご記入ください。

掛金払込機関 千代田 霞が関 本店 支店 支所 口座番号(右づめで記入) ①普通(総合) 1234567
②ゆうちょ銀行 ③ゆうちょ銀行 ④ゆうちょ銀行 ⑤ゆうちょ銀行 ⑥ゆうちょ銀行 ⑦ゆうちょ銀行 ⑧ゆうちょ銀行 ⑨ゆうちょ銀行 ⑩ゆうちょ銀行

種目コード 166 契約種目コード 30 通帳記号 通帳番号(右づめで記入) 金融機関コード

国民年金基金の納付(口座振替)方法 (希望する納付方法に〇印を付けてください) 前納は4月から翌年3月までの1年前納し、自給厚生になります。加入申し込みから1月分からの掛金は、毎月納付となります。

口目	給付の型	加入口数	掛金月額
1口目	終身年金 A	1	12870
2口目以降	確定年金 I	2	9080
	II		
	III		
	IV		
	V		
合計			21950

希望する年金給付 希望する 3月分までの一括納付(掛金の割引はありません) 希望する

保険料追納による掛金の特例 1:希望する 特例解除年月(和暦) 月

再加入欄 加入員番号 資格喪失後氏名が変わった方は変更前の氏名

フリガナ 氏名 希望の有無 1:有 2:無 直前の加入基金の名称 国民年金基金 直前の加入基金の加入員番号

継続特例欄

令和2年4月11日 全国国民年金基金 殿 住所 東京都千代田区霞が関1-2-2 国年ハイツ302 加入申出者氏名 年 金 太 郎

受付区分 整理番号 国民年金基金加入年月日 金 受 付 印 喪失予定年月 推進員番号

※国民年金基金掛金と国民年金保険料を同じ口座から一括に引落ができる納付委託の制度があります。納付委託を希望される場合は、国民年金基金にお問い合わせください。 B型を選択された方のみお読みください、押印してください。 B型については、保証期間がありませんので、B型のみ加入し年金受給前に死亡された場合、1万円の遺族一時金が支給されます。このことについて、了承しました。

最終ページはご本人様の控えです。おとりください。

年金手帳の基礎年金番号を記入してください。

政令指定都市の場合、例えば「大阪[Ⓢ] 淀川[Ⓣ]」と記入してください。

基金からお問い合わせできる電話番号を記入してください。

国民年金基金の掛金の納付方法について、いずれかに〇印を付けてください。

1年前納に〇印を付けた場合、翌年度以降は4月から翌年3月までの1年度分(12か月分を11.9か月分に割引)一括しての納付となります。

※基金掛金の納付方法は、変更届を提出されない限り引き続きます。

※ご加入いただいた年度の掛金についても一括納付を希望される方は、別途申し出てください。(この場合、割引はありません。)

同一年度内の複数月の掛金を一括して納付することができます。希望される方は「希望する」を〇で囲んでください。

掛金特例(裏面参照)を希望する方は「1」を〇で囲んでください。

再加入する方だけ記入してください。

継続特例(裏面参照)を希望する方だけ記入してください。

氏名、性別、生年月日、郵便番号および住民票に記載されている住所について、記入例を参考に記入してください。
※在外邦人の方は最後に住民票のあった住所を記入してください。

上の欄の加入申出者と同じ氏名であっても記入してください。届出印は掛金を引き落とす金融機関に届け出されている印鑑で2枚目に押印してください。サインの方は2枚目にお届けサインをご記入ください。

掛金をゆうちょ銀行以外の金融機関から引落とす方は「1」を〇で囲み、金融機関名、本店・支店名等を記入してください。また、口座の種類を〇で囲み、口座番号を記入してください。

掛金をゆうちょ銀行から引落とす方は「2」を〇で囲み、貯金通帳の記号と番号を記入してください。

希望する年金給付の型を〇で囲み、加入口数および掛金月額を記入してください。

●1口目は必ず記入してください。
●2口目以降に加入する場合、確定年金の年金額が終身年金の年金額(1口目を含めた額)を超える選択はできません。

68,000円(個人型確定拠出年金(iDeCo)にも加入している場合は、その掛金と合わせて)が1か月に納められる限度額です。

必ず住所、氏名のご記入と署名、捺印をお願いします。
なお、B型のみ加入される方は、下欄のB型説明欄への押印が必須となります。

加入年月日は、基金(金融機関)がこの加入申出書を受け付けた日となります。

裏面も参照してください。

